

地球の 成り立ち

詳細は裏面をご覧ください ▶

2025年

※感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・講座内容等が変更となる場合があります。

10/7(火)～11/11(火) 13:30～15:00 毎週火曜日・全6回

- 会場：大阪公立大学 I-site なんば 2階（大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル）
- 定員：60名（申込者多数の場合は抽選） ■ 対象者：どなたでも ■ 受講料：5,000円（全6回分）
- 申込方法：下の(1)(2)いずれかの方法でお申し込みください。お一人様につき、一回のお申し込みが必要です。
 - (1) 申込フォーム：本学Webサイトまたは右記二次元コード「申込フォーム」からお申し込みください。
 - (2) 往復はがき：往信用はがきに ①氏名（フリガナ）、②年齢、③郵便番号・住所、④電話番号、⑤このチラシの入手先 をご記入の上、下記宛先へお送りください。

申込締切
9/15(月)
必着

※返信用はがきは両面とも白紙でお送りください。

(宛先) 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル

大阪公立大学 産学官民共創推進室「地球の成り立ち」係

※受講の可否は 9/26(金)までに通知します。届かない場合は必ずお問い合わせください。

申込フォーム▼



■ 問合せ先：大阪公立大学 産学官民共創推進室 社会連携担当 Tel 06-7656-5112 Fax 06-7656-5203



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

大阪公立大学 生涯学習・公開講座Webサイト▶

大阪公立大学公開講座

Q 検索

※お申込みの際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。



講義概要

この講座では、約46億年の歴史を持つ地球がどのように構成され、その誕生から現在に至るまでを概観します。地球を構成する物質、プレートテクトニクス、地球の環境変遷などを紹介します。

講師：三田村 宗樹
大阪公立大学 名誉教授



講義スケジュール

第1回 10月7日(火)	固体地球を作る物質と物理的性質 我々は固体地球の表面で暮らしています。我々の生活を支える地面より下の地球の内部はどのような物質から構成されているのか、固体地球は物理的にどのような特性があるかを紹介します。
第2回 10月14日(火)	地球内部の調査法 地球の外側への衛星探査は月や火星、太陽系へと広がりつつあります。しかし、固体地球内部への直接的な試料採取は10km程度までしか行われていません。より深部の固体地球の構成を知る方法を紹介します。
第3回 10月21日(火)	プレートテクトニクス 地震や火山活動を始め、大地形の形成には地球表層を覆うプレートの動きが関与しています。プレートの形成とその動きを概説するとともに、プレートテクトニクスが認識されるに至った経緯を紹介します。
第4回 10月28日(火)	地球の誕生から古生代まで 太陽系の誕生から約5億年前の化石として認識される生物が出現するまでの変遷を紹介します。ここでは、太陽系の惑星形成、月の誕生、原始の海、最初の生命の痕跡、全球凍結などについて紹介します。
第5回 11月4日(火)	古生代から新生代まで 古生代以降は、大陸配置や火山活動の影響、隕石落下、光合成生物の出現による大気・海洋の組成変化などに伴って生物進化、大量絶滅が生じました。各種の環境変化と生物の進化の概要について紹介します。
第6回 11月11日(火)	第四紀 人類が出現した約260万年前以降の時代である第四紀は氷期―間氷期サイクルに代表される気候変動の顕著な時代です。この中で人類の進化過程と、現在における人類が地球環境に与える影響を紹介します。

会場アクセス

※駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用ください。

大阪公立大学I-siteなんば 大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル2階

- ・南海電鉄「なんば駅（中央出口）」下車、南海線東側の道を南へ約800m
- ・OsakaMetro御堂筋線「なんば駅（5号出口）」下車、南へ約1,000m
- ・OsakaMetro御堂筋線/四つ橋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ約450m
- ・OsakaMetro堺筋線「恵美須町駅（1-B出口）」下車、西へ約450m

アクセスマップ

